



「安心、希望、そして風格ある愛知へ」

愛知県の広報紙 No.951 毎月第1日曜日掲載 愛知県広報広聴課 052(954)6170(ダイヤルイン) 〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1-2

広報

あいち

県民のテレビ番組(10月)		県民のラジオ番組(10月)	
CBC	【あいち朝日情報】 毎週土曜日 18:50-19:55	CBC	【あいち県政ニュース】 毎月第2・第4土曜日 11:25-11:29
東海	【あいち朝日情報】 毎週土曜日 18:50-19:55	東海	【あいち朝日情報】 毎月第2・第4土曜日 11:25-11:29
名古屋	【あいち朝日情報】 毎週土曜日 18:50-19:55	FM AICHI	【AICHI SATURDAY TOPICS】 毎月第1・第3土曜日 10:35-10:38
愛知	【あいち朝日情報】 毎週土曜日 18:50-19:55	ZIP-FM	【AICHI SUNDAY TOPICS】 毎月第1・第3土曜日 10:35-10:38
			※テレビ番組・ラジオ番組の放送日時は、番組編成により変更になることがあります。

ホームページ <http://www.pref.aichi.jp/> インターネット情報局 <http://www.doga.pref.aichi.jp/>

あなたも体感、COP10!

生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)が、いよいよ開幕!



カルケヘン議定書第5回締約国会議(COP-MOP5)
10月11日(月)~15日(金)

生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)
10月18日(月)~29日(金)

会場会場:名古屋国際会議場
主催:生物多様性条約事務局
議長国:日本
参加規模:約8,000名

いきものを考えるいろんなイベントで、遊んで、学んで、つながろう。

生物多様性を学ぼう!
■白鳥地区■

生物多様性交流フェア 10月11日~29日

COP10会場に隣接する白鳥会場では、国内外の約200のさまざまな団体や個人が参加して、生物多様性をテーマにした国際的な発表・交流展示会を開催します。

★特設ステージイベント(熱田神宮公園)

10月11日(月) オープニングセレモニー
司会:マリクリスティーズ 矢野よ美 眞珠まりこ トークショー

10月16日(土) 滝川クリステル トークショー
茂木健一 トークショー

10月17日(日) さかなクン トークショー

10月23日(土) 草野潤代 トークショー

10月24日(日) 森田正光 トークショー

10月29日(金) 生物多様性セッション
「地域から世界へ今わたしたちができること」
中山トシローハンティング」
ダイバーシティユースライブDance & Music
ファイナル〜命の環、明日へ〜
司会:マリクリスティーズ 矢野よ美 ゲスト:加藤登紀子

期間中毎日開催

★フォーラム(名古屋学院大学体育館)
国内外の行政、NGO、学術機関、企業など、200を超えるさまざまな団体が行っている生物多様性に関する取組などにふれることができます。

★ブース展示(白鳥公園・熱田神宮公園)
国内外の行政、NGO、学術機関、企業など、200を超えるさまざまな団体が行っている生物多様性に関する取組などにふれることができます。

生物多様性と遊ぼう!
■愛・地球博記念公園■

地球いきものEXPO in モリコロパーク 10月9日~29日

自然豊かな環境で、生物多様性の大切さを体感・体感してみよう!

★大芝生広場ステージイベント

10月 9日(土) 杏子&元ちとせ コンサート

10月10日(日) AAA(トリプル・エー) コンサート

10月16日(土) 千葉真子&マリクリスティーズ トークショー

10月17日(日) 原田さとみ エンカル・ファッションショー

10月23日(土) 石原良純&矢野よ美 トークショー

10月24日(日) タカカウキヒデ コンサート

10月24日(日) 喜多部「千人太鼓」
期間中毎週土・日 生物多様性発表ステージ
県民のみならず生物多様性の取組やダンス・劇などを披露。

★もりのゾーンなど、自然を体感するイベントが続々!

期間中毎週土・日
「里山トロッコハンティング」
「里山探検ツアー」開催

10月16日(土) ナチュラロン2010 ゲストランナー 千葉真子
10月23日(土) 里山ふれあい散策 in 海上の森 案内人:石原良純

地球のいのち交流ステーション(地球市民交流センター) 10月9日~29日

愛知のさまざまな市町村の特産や文化・芸術が大集合して、ふれることができるほか、楽しいトークショーやコンサートも開催。

★あいちの市町村大集合! 期間中毎週土・日

ステージでは各市町村の伝統芸能や音楽などを発表。また屋内外のブースでも選替わりで各市町村が地域の特産品や郷土料理を美濃・販売。身近な自然やいきものふれあい展示、工作体験やゲームなども体験できます。

この内容に関するお問合せは、COP10支慮室 ☎052(972)7829(ダイヤルイン) 環境政策課国際会議推進グループ ☎052(954)6246(ダイヤルイン)まで COP10及びイベントに関する情報は、**COP10** [検索](#)

愛・地球博記念公園「地球市民交流センター」が10月1日オープン!

【地球市民交流センターとは】
地球市民交流センターは、環境と交流をテーマに博覧会の理念と成果を継承・発展させるため、市民参加・交流活動の拠点となる中心施設として、愛・地球博記念公園の玄関口である北入口横にオープンしました。このセンターは、一面緑化された大屋根を持つ「交流センター本体」と、地球をイメージした直径50メートルの半球体状の「体育館」の2つの建物で構成されています。

交流センター本体の屋内広場は、柱や外壁がない構造とすることで、屋外広場と一体的に利用することができる広大な空間になっていますので、様々なイベントを開催できます。もちろん、雨の日でも大丈夫!また、環境を意識した楽しい「しかけが盛りだくさん!」現代アートの常設展示もあり、ガイドツアーで皆さまをご案内します。

交流センターでは、市民団体や企業、大学など、たくさんの方々の協力を得て、県民の皆さまが楽しく参加できる多彩な環境・交流プログラムを展開していきます。

【利用受付について】
体験学習室・多目的室・多目的スタジオは、有料で会議などに利用していただけますが、来園者が参加・観覧できる講座、展示会、発表会などを提供していただける場合には、無料でご利用いただけます。(詳細については、下記地球市民交流センターのホームページをご覧ください。)

【問合せ先】
公園緑地課 ☎052(954)6528
地球市民交流センター ☎0561(64)1190
地球市民交流センターホームページ
<http://www.vol-expo2005.jp/chikyushimin/>

COP10 生物多様性条約第10回締約国会議

■COP10連携・交流事業会場に「愛知県ブース」を出展します!

愛知県は、COP10の開催にあたり、「生物多様性交流フェア」及び「地球のいのちEXPO in モリコロパーク」にブースを出展します。

▷日時=①生物多様性交流フェア 10月11日②~29日③
④日時=①祝日9時30分~18時30分(最終日は15時まで)、土・日10時~16時
②地球のいのちEXPO 10月9日③~24日④のうち土・日計6日間 10時~16時
▷会場=①熱田神宮公園(名古屋市熱田区)球技場内

②愛・地球博記念公園(長久手町)大芝生広場内
▷内容=①県内における生物多様性に関する取組の展示発表、「あいちのいのち」の魅力を伝える生物多様性ネットワーク展示、県立高校による学習発表、県特産品や地産地消商品の試食販売など
②県内の豊かな自然の映像、音声体験、生物多様性を楽しく体感できる参加型ワークショップなど
▷ホームページ<http://www.pref.aichi.jp/000035033.html>
▷問合せ=環境政策課 ☎052(954)6246

「地方分権・道州制セミナー」の参加者募集

▷日時=①「地方分権・道州制セミナー」10月21日②
③「地方分権・道州制セミナー」11月11日④
いずれも14時30分~16時10分

▷会場=①中部国際空港セントレアホール(常滑市)
②刈谷市総合文化センター小ホール(刈谷市)
▷講師=①林宣嗣(関西学院大学教授)
②木村陽子(財)自治体国際化協会理事
▷参加無料▷定員(先着順)=いずれも200名

▷申込み・問合せ=セミナー名、住所、氏名、電話番号を記入の上、はがき、FAX、Eメール又は電話で総務部総務課(〒460-8501、住所は不要、☎052(954)6027、FAX052(954)6901、Eメールsomubu-somu@pref.aichi.jp)へ

「あいちモリコロ基金」の助成対象事業を募集します

公益信託愛・地球博記念地域社会貢献活動基金(愛称=あいちモリコロ基金)では、平成23年度助成対象事業を募集します。

▷助成対象=市民の自発的な参加による社会貢献活動で5人以上の団体・グループによって実施されるもの
▷助成上限額=活動内容に応じて1件30万円から最大500万円まで

▷募集期間=10月1日①~10月31日②
▷応募方法=基金のホームページ <http://www.morikorokikin.jp/>をご覧ください。
▷問合せ=あいちモリコロ基金相談コーナー ☎052(971)7770 (募集期間中のみ)

愛知県職員の給与について

1 職員の給与の種類とその内容
教員や警察官を含む愛知県職員に支給される給与の種類やその額は、条例や規則により具体的に定められていますが、平成22年4月1日現在の主な内容は、次のとおりです。

★COP10ステージ
10月 9日(土) 柳生博・城戸真里子
(絵画写真コンテスト記念 トークショー)

10月10日(日) 中村敦夫 トークショー

10月17日(日) 玉村豊男&藤本美貴 トークショー

10月23日(土) 白石康次郎 トークショー

10月24日(日) 赤池学&SKE48 トークショー

10月16日(土) 岡本真夜ライブ

★展示エリア 平日のみ開催
10月12日(火)~14日(木) あいちの伝統野菜と自然食品マーケット
10月19日(火)~21日(木) いきものに支えられている文化・芸術展
10月25日(月)~28日(木) いきものに学ぶ科学・技術展

2 職員給与等の支給状況
平成22年4月1日現在の職員給与等の状況は、次のとおりです。なお、本県では、財政状況の悪化に伴う緊急避難措置として給与抑制を実施しています。

第1表 職員給与等の状況(平成22年度年度計画)

職員数	総額	職員手当	期末・勤続手当	計
72,255人(1,598人)	910,709,152千円	75,159,549千円	126,264,409千円	506,493,110千円

第2表 代表的な職種別の給与等の状況

一般行政職	大学卒	173,436円(178,800円)	1級 181,200円
教育職	高校卒	140,165円(144,500円)	1級 140,100円
警察職	大学卒	197,492円(203,600円)	1級 203,100円

第3表 代表的な職種の平均給与等の状況

職種	平均月額	平均月額(前年)	平均月額(前年)
一般行政職	43,636円	43,989円	44,250円
教育職	45,444円	45,910円	46,135円
警察職	42,336円	42,967円	42,936円

第4表 期末・勤続手当及び退職手当等の状況

期末・勤続手当	平均支給月額	1.724千円	1.724千円
退職手当 <td>平成21年度の平均支給額</td> <td>2,122千円</td> <td>2,122千円</td>	平成21年度の平均支給額	2,122千円	2,122千円
	平成22年度の平均支給額	自己負担等 1,218千円	定率給付 28,005千円

第5表 特別職の給与等の状況

職名	月額	月額(前年)	月額(前年)
知事	1,262,700円	1,034,160円	1,112,220円
副知事	403,000円	329,000円	379,000円
副知事補	1,112,000円	1,126,000円	1,064,000円

3 人件費の状況
平成21年度の普通会計決算(見込み)に占める人件費の割合は、右図のとおり31.1%となっています。この人件費の内訳は、名古屋市内を含む県内の市町村立小中学校や県立高校などの教育職員が最も多く68.0%を占め、次いで警察職員が19.0%、残りの13.0%が一般職員の人員費となっています。

4 職員数
平成22年2月に策定した「愛知県第五次行政大綱」に基づき、事務事業の廃止・縮小、民間委託、事務処理方法の改善などの合理化の取組や行政需要の動向に応じた適正な定員管理に取り組んでいます。

下表は、平成22年4月1日現在の職員数を前年及び5年前の同期と比較したものです。

職名	平成22年4月1日現在	前年	5年前
一般行政職員	48,776人(49,941人)	+4,740人(7,741人)	+71,898人(1,158人)
教育職員	+180人(0人)	+49人(-2,741人)	+1,140人(+9,322人)
警察職員	+1,131人(+81人)	+939人(+22人)	+50人(+1,077人)

※平成21年度の職員給与を含む人事行政の運営等の状況については、9月28日付の愛知県広報及び人事課ホームページ(<http://www.pref.aichi.jp/jinika/>)でも公表しています。